



## 地域の皆さんと「もっとクロス！」

～姫路赤十字病院でフェスタ開催～

5月10日(土)、姫路赤十字病院が、春の恒例イベントである病院フェスタ2014を開催しました。

このイベントは、地域の皆さんに赤十字活動や病院のことをもっと知っていただきたい、交流を深めたいとの思いで開催し今年で6回目。この日は、「一日院長」の子どもたちの開会宣言でスタート。看護師や薬剤師などの職業体験ができるコーナーは子供たちに大人気で、終始長蛇の列ができていました。そのほかにも飲料の糖度測定や身体のバランスチェック、救急法ミニ講習コーナーなど役立つ内容が盛りだくさん。また、昨年に引き続き、手術ロボット「ダ・ヴィンチ」を実際に操作し、最新の医療技術も体感していただきました。そして、今年は大河ドラマ「軍師官兵衛」のPRご当地アイドル「KRDS」も登場し、歌とダンスを披露。イベントに華を添えてくれました。

晴天にも恵まれイベントは大盛況。地域の皆さんに広く赤十字活動や病院を知っていただき、交流が深まった一日となりました。



佐藤院長から委嘱された「一日院長」



手術体験 気分はお医者さん？！

## 講習のご案内

お問い合わせは、お電話またはホームページで



078-241-1499 (講習係)

急病や不慮の事故からご自分の身を守り、大切な人のいのちを救うための正しい基礎知識と技術を身につけてみませんか？日本赤十字社は、皆さまが健康で安全な生活を送るためのお手伝いができるよう、救急法等の普及活動に努めています。

### 救急法基礎講習

7/26(土)、8/13(水) いずれも13:00～17:30

### 救急法基礎・救急員養成講習(3日間のセット講習)

7/29(火)・30(水)・31(木)

8/4(月)・5(火)・6(水)

8/27(水)・28(木)・29(金) いずれも9:30～17:30

### 健康生活支援講習(3日間のセット講習)

8/3(日)・9(土)・17(日) いずれも10:00～16:00

### 幼児安全法講習(2日間または3日間のセット講習)

7/27(日)、8/2(土) いずれも9:30～17:30

8/30(土)・31(日)、9/7(日) いずれも10:00～16:00

### 科目別講習 講習の一部のテーマを短時間で習得できます。

幼児安全法講習 7/13(日) 10:00～12:00  
こどもに起こりやすい事故の予防と手当について

幼児安全法講習 7/13(日) 13:00～15:00  
こどもの一次救命処置

救急法講習 7/13(日) 10:00～12:00  
AEDを使用した一時救命処置

救急法講習 7/13(日) 13:00～15:00  
きずの手当

健康生活支援講習 7/19(土) 10:00～12:00  
災害時高齢者生活支援講習(災害が起こった時、支援できること)

健康生活支援講習 7/19(土) 13:00～15:00  
癒しの看護・やさしいスキンシップ(リラクゼーション)

◇申込期日は開催日(初日)の一ヶ月前までです。◇会場は日本赤十字社兵庫県支部です。

いのちと健康を守る赤十字活動は、皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています

活動資金にご協力をお願いします

# ひょうごの赤十字

2014 6月  
JUNE



## 「届け!いい笑顔」神戸まつりで赤十字をPR



- ニュージーランド赤十字社職員と意見交換
- 青少年赤十字新メンバーを迎えて
- すべての人々のしあわせを願って
- 確実な通信の確保を学ぶ
- 地域の皆さんと「もっとクロス！」
- 講習のご案内

日本赤十字社 兵庫県支部  
Japanese Red Cross Society

〒651-0073 神戸市中央区臨浜海岸通1丁目4番5号



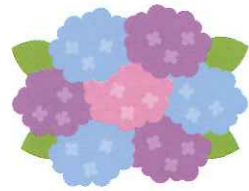
078-241-9889



赤十字 兵庫

検索





## 「届け!いい笑顔」神戸まつりで 赤十字をPR

5月18日(日)、晴れわたる青空のもと第44回神戸まつり「おまつりパレード」に参加しました。パレードへは、5月の赤十字運動月間のPR活動の一環として毎年参加しています。

兵庫県支部では、神戸まつりのサブタイトル「神戸から いい汗 いい夢 いい笑顔」から「届け!いい笑顔」をテーマに参加。

市民・県民の皆さまのご協力のおかげで生まれた笑顔の装飾車両をはじめ、大きな赤十字バルーンやけんけつちゃん、献血バスなどの赤十字車両とともに看護学生や奉仕団員、支部・施設職員総勢81名が元気いっぱいパレード。沿道から手を振ってくれたり、笑顔を返してもらったりと、参加した私たちも楽しくPRすることができました。



けんけつちゃんは子どもたちに大人気



装飾車両の前で看護学生さんむにっこり



観客から注目を集めた大きな赤十字バルーン



沿道の皆さんに手を振って応える奉仕団の皆さん



## ニュージーランド赤十字社職員と 意見交換

～被災地で活動する支援者への「こころのケア」～

5月16日(金)、ニュージーランド赤十字社のジョリー・ウィルスさんが研究のため来神。神戸赤十字病院の心療内科部長 村上典子先生と意見交換を行いました。

ウィルスさんは、2011年2月に発生したカンタベリー地震の復興支援活動におけるこころのケアチームリーダーで、被災地で活動されている支援者のストレスや重圧、その人たちにできる支援をテーマに研究。約60年以上大きな復興支援を行うことが無かったニュージーランドの人々にとって、長期の支援は新しい経験で、阪神・淡路大震災や東日本大震災におけるこころのケアに取り組む先生の経験話や今後予想される問題などの質問もあり、熱心な意見交換となりました。

「何かしてあげないといけないと思いつぎで支援者をしんどくさせる。たとえ何もできなくても、そばにいたことが意味のあることだと伝えるのが私たちの仕事です」との話に、ウィルスさんも大きく頷いていました。



## 青少年赤十字新メンバーを 迎えて

～青少年赤十字協議会加盟式・例会を開催～

5月6日(火)、新たなメンバー(生徒)を迎える兵庫県中学校・高等学校青少年赤十字協議会加盟式と例会(第一学期)が、県立龍野北高等学校で開催されました。新メンバーとの交流や青少年赤十字の一員としての意識づけを目的とした加盟式には、8校43名の生徒たちが参加。新しく青少年赤十字の輪に入った仲間に加え登録証が手渡されました。一方、例会では年間テーマに沿って、社会の中での役割や社会貢献活動を考え、実行に移すことができるよう、担当校が学期ごとにプログラムを企画します。今年のテーマは「健康と安全」。障がい者や高齢者など支援を必要とする人々への支援の仕方や技術を身につけるため、車いすやアイマスク、入浴などを体験しました。



新たに加わったメンバーへ加盟登録証を授与



## すべての人々のしあわせを 願って

～赤十字のつどいを開催～

5月8日(木)、平成26年度姫路市地区赤十字のつどいが、イーグレ姫路あいめっせホールで開催されました。姫路市赤十字奉仕団の皆さん約170名が参加し、勝原分団の山水会長の信条朗読、そして、日赤姫路市地区長、岩田奉仕団委員長、日赤兵庫県支部からの挨拶に続き、2013年の兵庫県支部の活動報告が行われました。また、吹浦忠正氏による「～東日本大震災から見る～災害時支援の在り方」と題した講演を開催。東日本や阪神・淡路大震災での体験を踏まえ、被災者が最も求める災害時のボランティア活動とは何か、赤十字活動への提案などをわかりやすく講話いただき、支援のあるべき姿について意識向上を図ることができました。



より良い奉仕活動のために開催されたつどい



## 確実な通信の確保を 学ぶ

～救護班の技術向上のために研修会を開催～

被災地へ一刻も早く到着し、迅速な救護活動を行うには情報の収集が大切です。しかし、災害時には携帯電話やインターネットといった普段使用している通信が途絶えることがあります。そのため、兵庫県支部では、影響を受けにくい業務無線や衛星電話などを各施設に備えています。東日本大震災では、携帯電話が不通の地域で衛星電話を使用しました。そこで、救護班には常に確実な通信手段を確保することが求められるため、4月22日(火)に研修会を開催。各赤十字施設の職員33名が参加しました。研修会に参加した入社1年目の井上主事は、「この研修で赤十字救護員であることを強く感じました。学んだ知識と技術を復習し、いざという時に実行できるよう備えたい」と語っていました。



無線用アンテナの設置訓練